

第4回 福祉未来価値創造大賞 2020

募集要項

(2020年6月改定)

A. エントリー + 協働支援プラン（新型コロナウイルスに打ち勝つ！プラン）
応募締切 6月17日（水）

B. エントリープラン
応募締切 6月30日（火）

主催

特定非営利活動法人 Deep People

後援

大阪府、大阪市、近畿経済産業局、大阪商工会議所
社会福祉法人大阪手をつなぐ育成会、社会福祉法人大阪ボランティア協会、
認定特定非営利活動法人大阪 NPO センター



福祉未来価値創造大賞とは

福祉未来価値創造大賞とは、

福祉と企業が協働し、持続可能な事業を開発し、

福祉事業所で働く障がいのある方の工賃はもちろん、働きがい・やりがいも高めていける

ソーシャルビジネスモデル・ソーシャルビジネスプランを顕彰する制度です。

大賞は大阪府知事から知事賞が贈られる栄誉ある賞です。

福祉事業所で働く障がい者の工賃水準の向上をめざし、2017 年より開催し、これまでに 27 のビジネスプラン・ビジネスモデルが生まれ、述べ 54 団体が参加しています。これまでの事例はホームページや事例集でご覧頂けます。

福祉未来価値創造大賞実施の背景

福祉事業所で働く障がい者が事業所から支払われる工賃は、1 人当たり全国平均月額平均で約 15,603 円（平成 29 年度平均工賃 厚生労働省発表）となっており大変厳しい状況です。福祉事業所の支援員は障がいのある方のやりがいや生きがいづくり、自立に向けた訓練の一貫として、技術習得の支援をしたり、障がいのある方の生活や自立をサポートする専門家です。支援員は障がいのある方のサポートの専門家であり、商品開発や販売、広報・宣伝等の専門家ではありません。そのために事業所で商品を作ってもなかなか売れなかったり、採算が取れなかったりと苦勞されています。そこで、福祉未来価値創造大賞では事業性のある企業と福祉事業所が協働して商品やサービスを創造し、企業が商品企画・販売・広報等を行うことで、工賃をあげていくことに取り組んでいます。

企業としても、環境や健康に配慮した製品が当たり前にならなければならないように、今後は働き手（人権）に配慮した商品づくりが大切になると考えられています。また消費者にもそれぞれが各自にとっての社会的課題の解決を考慮したり、そうした課題に取り組む事業者を応援しながら消費活動を行う「エシカル消費」といった考え方をするようになってきています。

世界の動きとしても、2015 年 9 月の国連サミットで、持続可能な開発目標「Sustainable Development Goals（以下、SDGs）」が採択されました。SDGs はさまざまな社会課題を解決するための 17 の目標が掲げられており、2030 年までに解決することを目標としています。そのうち、「1.貧困をなくそう」「4.質の高い教育をみんなに」「8.働きがいも経済成長も」「10.人や国の不平等をなくそう」「12.つくる責任、つかう責任」「17. パートナリーシップで目標を達成しよう」が福祉未来価値創造大賞の重点領域と重なります。

協働によって生まれたビジネスプランやビジネスモデルを大賞にて発表することや、事例集を作成し、企業・福祉事業所に配布することで、事例を多くの方に知って頂きます。そしてこれらのプラン・モデルを参考として、他の地域でも企業と福祉の協働が広がることを目的としています。

2020 年、福祉未来価値創造大賞は 4 回目を迎えます。2017 年、福祉未来価値創造大賞の 1 回目は大

阪の企業・福祉事業所が中心となり、協働を模索してまいりました。2018 年には兵庫・京都からの参加、2019 年は更に奈良からの参加あり、関西圏に広がってまいりました。

全国に広げていきたいという思いから、2020 年は更に範囲を広げ、また新たな応募方法も創設し、福祉未来価値創造大賞への応募を全国から受け付けます。

2020 年 5 月～緊急募集！

「新型コロナウイルスに勝って、福祉の未来を創ろう！」

福祉未来価値創造大賞は福祉事業所の工賃向上を目的に実施していますが、新型コロナウイルスの影響で、多くの福祉事業所でもお仕事が減っています。これまでも工賃の課題がありましたが、新型コロナウイルスの感染拡大によって新たな課題も発生しています。今こそ、業種を超えて協働し、この困難を乗り越える時です。福祉未来価値創造大賞では課題に対して、今社会が必要としている商品やサービス・情報を、困っている方々に届けられるような企画を共に考え提案していく福祉事業所と企業を募集する運びとなりました。

詳細はオンライン説明会へのご参加及び下記ウェブサイトをご覧ください。

<http://www.mikasodai.jp/hukumikaso/article.php?sn=56>

応募要件

企業：法人格は問いません。

福祉事業所：就労継続支援事業を行っている団体。

例：就労継続支援 A 型、就労継続支援 B 型、支援移行支援事業所など

- ・「新型コロナウイルスに打ち勝つ！」プランに参加の方はウェブ会議に参加できる環境があること。
- ・宗教の普及や政治的活動を目的として活動を行う団体でないこと。
- ・暴力団またはその構成員の統制下にある団体でないこと。
- ・暴力的または威迫的な要求行為や法的な責任を超えた不当な要求行為を行わないこと。

応募部門について

応募の内容としては次の 2 部門がございます。

部門	ソーシャルビジネスプラン部門	ソーシャルビジネスモデル部門
部門内容	2020 年度に限り「新型コロナウイルスに打ち勝つ！」をテーマに、オンライン上で会議を重ね、企業と福祉事業所が協働したビジネスプランでの応募部門。	福祉事業所と企業の協働事業を 1 年以上続けている団体の応募部門。

審査基準について

下記の審査基準に基づいて、外部の審査員による審査を行います。

ソーシャルビジネスプラン部門（新型コロナウイルスに打ち勝つ！プラン）
社会性：社会的な問題を提起し、福祉事業所と企業が関係性を構築しているか。
将来性：将来的な発展の期待ができ、持続可能な事業の見込みがあるか。
事業性：事業の実現性、工賃の向上の可能性が見込めるか。
独創性：これまでにないアイデアや着眼点で、ビジネスプランが構想されているか。
学び：福祉と企業の協働を通して、互いを理解し学び合っているか。
成長：関わる人々（福祉・企業・当事者）にどのような成長があったか。
熱意：ビジネスプランを成功に導く熱意があるか。

ソーシャルビジネスモデル部門
社会性：社会的な問題を提起し、福祉事業所と企業が関係性を構築しているか。
事業性：事業が実現しており、工賃の向上はできているか。
持続可能性：事業が継続できる仕組みとなっているか。
やりがい：事業を通して関係者のやりがいを創出しているか。
独創性：これまでにないものを新しく創り出し、仕組み化しているか。
学び：福祉と企業の協働を通して、互いを理解し学び合っているか。
共感性：ビジネスモデルが関わる人々の共感や支持を得られる仕組みとなっているか。

各部門の賞について

ソーシャルビジネスプラン部門（新型コロナウイルスに打ち勝つ！プラン）

福祉未来価値創造大賞 大賞・大阪府知事賞（1 件）

福祉未来価値創造大賞 金賞（1 件）

福祉未来価値創造大賞 銀賞（1 件）

ソーシャルビジネスモデル部門

福祉未来価値創造大賞 大賞・大阪府知事賞（1 件）

福祉未来価値創造大賞 金賞（1 件）

福祉未来価値創造大賞 銀賞（1 件）

応募形態・スケジュールについて

応募形態は次の 2 つがございます。

A. エントリー + 協働支援プラン、B. エントリープラン。

	A. エントリー + 協働支援プラン (新型コロナウイルスに打ち勝つ！プラン)	B. エントリープラン (既存の協働事業にて応募)
対象	新型コロナウイルスで大変な今だからこそ社会に必要とされている商品やサービス、情報を福祉事業所と企業が協働し、創造してていこうという思い・活動に共感し、参加頂ける企業・福祉事業所。 オンラインで実施する、キックオフや合同ミーティング、ワークショップ (WS) 等への参加が可能です。	既に福祉事業所と企業の協働事業を実施している団体。 キックオフや合同ミーティング、ワークショップ (WS) 等への参加は不可です。
4 月 ～6 月	エントリー締切 2020 年 6 月 17 日 (水) キックオフ@オンライン 6 月 19 日 (金) 14 時～17 時	エントリー不要 書類審査資料提出 2020 年 6 月 30 日 (火) 必着
7 月	合同ミーティング・WS①②③ オンライン 7 月 3 日 (金) 16 時～18 時 7 月 17 日 (金) 16 時～18 時 7 月 31 日 (金) 16 時～18 時	プレゼン審査通過団体発表 〈通過予定団体 各部門 5 つ〉 2020 年 7 月下旬
8 月	合同ミーティング・WS④ オンライン 8 月 21 日 (金) 16 時～18 時	
9 月	合同ミーティング・WS⑤ オンライン 9 月 25 日 (金) 16 時～18 時	プレゼン審査 〈通過予定団体 各部門 2 つ〉 2020 年 9 月中旬 @大阪市内
10 月	中間プレゼン@大阪市内 10 月 9 日 (金) 時間未定 合同ミーティング・WS⑤ @大阪市内 10 月 23 日 (金) 16 時～18 時	
11 月	福祉未来価値創造大賞 2020 @大阪市内 2020 年 11 月 20 日 (金) (仮)	

福祉未来価値創造大賞後の予定

2020 年 12 月 展示会への出展 2021 年 2 月 事例集 2020 の発行

2021 年 3 月 19、20 日 (仮) ふくみかそ見本市開催@大阪市内

参加費用について

参加費用は応募プランによって異なります。

A. エントリー + 協働支援プラン（新型コロナウイルスに打ち勝つ！プラン）	
参加数	企業：15 社程度 福祉事業所：15 事業所程度
協働支援内容	キックオフ・オリエンテーション、勉強会、プレスト会議、グループディスカッションなど全てオンラインで実施します。勉強会等では共同研究を実施している関西大学商学部の先生方にもご協力をお願いし、プレスト会議・グループディスカッションには関西大学学生も参加します。 〈実施STEP〉 STEP1： オリエンテーション、参加者自己紹介 STEP2: プレスト会議 「今必要とされている商品・サービスとは？」 「私達ができることは？」 STEP3： チーム編成 共通テーマでチームを編成 STEP4： アイデアの具体化
参加費用	従来は下記で実施しておりますが、新型コロナウイルスの影響で大変な状況であることから<u>無料</u>で実施します。 福祉事業所：40,000 円（消費税別） 企業：60,000 円（消費税別）
応募締切	2020 年 6 月 17 日（水） メールにて必着 ※資料準備・送付にかかる費用はご負担ください。

B. エントリープラン	
応募数	第 1 次審査での通過予定数は下記です。 ソーシャルビジネスモデル部門：5 モデル程度 ▽ 第 1 次審査を通過した 2 部門合わせて 10 程度のプラン・モデルが、プレゼン審査を行い、通過予定数は下記です。 ソーシャルビジネスモデル部門：2 モデル程度
応募費用	1, 第 1 次審査・プレゼン審査費用 新型コロナウイルスの影響で大変な状況であることから、従来より割引価格で実施します。 10,000 円 5,000 円 (消費税別) /1 プラン・モデルにつき 第 1 次審査費用を通過し、福祉未来価値創造大賞 2020 への出場する場合 2, 福祉未来価値創造大賞 2020 出場費用 20,000 円 10,000 円 (消費税別途) ・福祉未来価値創造大賞 2020 への出場費用 ・福祉未来価値創造大賞 2020 での当日パンフレットへの掲載 ・福祉未来価値創造大賞 2020 でのブース出展 ・福祉未来価値創造大賞 2020 への招待状 (5 名分) ・事例集への事例の掲載 ・事例集 (30 冊) ・福祉未来価値創造大賞ホームページへの事例掲載 (期間の定めなし)
応募締切	1, 第 1 次審査費用 2020 年 6 月 30 日 (火) 必着 ※応募費用の振込締切は2020年7月3日 (金) です。 ※振込手数料はご負担ください。 ※資料準備・送付にかかる費用はご負担ください。

応募方法

1, エントリーフォームよりお申し込みください。

<https://forms.gle/SXCJi32sF2WCrcFS6>

申込み頂きましたメールアドレスに、応募資料を送付します。

2, 応募資料を記入の上、メールにて送信ください。

件名：福祉未来価値創造大賞 2020 応募（申請団体名）

メール送信先：hukumikaso@deeppeople.jp

締切が過ぎたものは受付できませんので、期日を守って提出ください。

A. エントリー + 協働支援プラン（新型コロナウイルスに打ち勝つ！プラン）
☐ 該当のもののいずれか 1 つ必須 福祉事業所：申請様式 A-1 企業：申請様式 A-2
B. エントリープラン
申請様式 B 及び B-1 添付資料などを郵送頂く場合は下記まで 6 月 30 日（火）必着で郵送ください。 〒550-0003 大阪市西区京町堀 2-5-16 うつぱ GIZA ビル 3 階 B 特定非営利活動法人 Deep People 宛 「※福祉未来価値創造大賞応募資料在中」とご記入ください。

お願い事項

- ・資料の提出など期日を守ってください。
- ・期日までに必要な支払いを完了して下さい。
- ・福祉事業所、企業での仕事の進め方は同じではありません。互いの状況を理解し、尊敬し、よりよい事業の確立を目指すことを心がけ参加して下さい。

お問い合わせ

特定非営利活動法人 Deep People

大阪市西区京町堀 2-5-16 うつぱ GIZA ビル 3 階 B

TEL 06-6479-1302 FAX 06-6447-7792

MAIL hukumikaso@deeppeople.jp